

市会発意第2号

患者・利用者のいのち・暮らしを支えるケア労働者の賃金改善と
人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める
意見書

上記議案を別紙のとおり提出する。

令和5年10月30日

発議者	福知山市議会議員	吉見 純男
賛成者	福知山市議会議員	荒川 浩司
〃	〃	足立 治之

福知山市議会議長 田 渕 裕 二 様

(別紙)

患者・利用者のいのち・暮らしを支えるケア労働者の賃金改善と
人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める
意見書

国が決める公定価格で運営している医療機関や介護施設等は、様々なモノやサービスの値上げを価格転嫁できず、賃上げに必要な財源の確保が困難である。そのうえ、3年以上に及んでいるコロナ禍も影響して、看護師の離職が増えている。また、もともと全産業を下回る賃金の低い介護・障害現場では、人材確保すらできない状態となるなかで、既存のサービス維持も困難となっている。この状況を見過ごせば、医療・介護現場等のマンパワー不足が一層深刻化することは明らかである。そうした事態を回避するためにも、患者・利用者のいのち・暮らしを支えるケア労働者の社会的役割にふさわしい賃金水準を実現する大幅賃上げが必要となっている。

よって、患者・利用者のいのち・暮らしを支えるケア労働者の賃金改善と人員増のために、国においては下記事項を速やかに実現されるよう強く要望する。

記

- 1 医療・介護・福祉の現場で働くすべてのケア労働者の賃金改善と人員増のため、必要財源を確保する診療報酬・介護報酬・障害報酬等の引き上げを行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年10月30日

衆議院議長	額	賀	福志郎	様
参議院議長	尾	辻	秀久	様
内閣総理大臣	岸	田	文雄	様
厚生労働大臣	武	見	敬三	様

福知山市議会議長 田 淵 裕 二